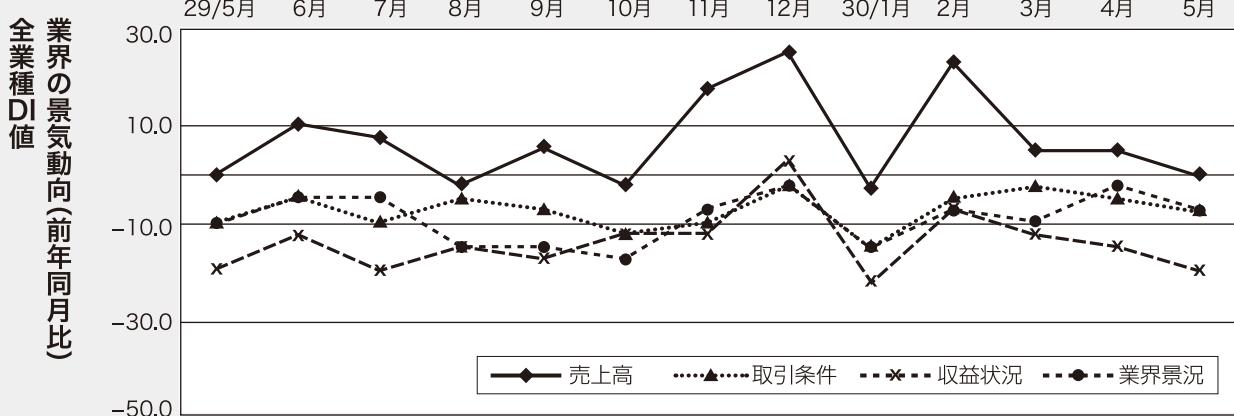




# 業界の今！

情報連絡員報告より  
5月の業界の動き

## ◆ 平成30年5月度 情報連絡員報告 ◆



	29/5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月	増減
売上高	0.0	10.0	7.5	-2.5	5.0	-2.5	17.5	25.0	-2.5	22.5	5.0	5.0	0.0	-5.0
取引条件	-10.0	-5.0	-10.0	-5.0	-7.5	-12.5	-10.0	-2.5	-15.0	-5.0	-2.5	-5.0	-7.5	-2.5
収益状況	-20.0	-12.5	-20.0	-15.0	-17.5	-12.5	-12.5	2.5	-22.5	-7.5	-12.5	-15.0	-20.0	-5.0
業界景況	-10.0	-5.0	-5.0	-15.0	-15.0	-17.5	-7.5	-2.5	-15.0	-7.5	-10.0	-2.5	-7.5	-5.0

### 概要

平成30年5月の前年同月比DI値は前月に比べ、「売上高」は5.0ポイント、「取引条件」は2.5ポイント、「収益状況」は5.0ポイント、「業界景況」は5.0ポイント悪化し、5月は全項目とも悪化に転じた。

5月はゴールデンウィークの影響で、繁忙となった業種と稼働率の低い業種があったが、自動車関連は例年と比較して稼働率は良かったとの報告があった。石油価格の上昇、人材不足など厳しい状況が続いている。中小企業の先行きは依然として注視していく必要がある。

インターハイに期待（スポーツ用品）			
集計上の分類業種	具体的な業種	組合及び組合員の業況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)	
製造業	窯業・土石製品	伊賀焼	
	紙・紙加工品	古紙	
	輸送機器	鈴鹿	
非製造業	小売業	電器	ガソリン価格の高騰の影響がでてきており、伊賀焼伝統産業会館では、売上が大きく落ち込まなかつたが、伊賀・信楽古陶館では大きく減少した。入館者数については、昨年と比較して20~30%減少している。
		スポーツ用品	5月は気温の寒暖差があったが、段ボール古紙の入荷は取引先や集荷量によって増減があるようである。夏物やインバウンドの段ボール古紙入荷に期待したい。新聞古紙は集荷量が減っており、大手製紙会社の減産・マシン停止のニュースがあった。雑誌古紙は入荷が良かった。中国輸出の厳しい品質規制と価格が下落したことや、国内メーカーの消費が増えず持ち去りが減り、行政回収へ流れてきた様子である。
	サービス業	旅館	比較的繁忙な時期とそうでない時期があり、例年なら今の時期は比較的稼働率が低い時期に当たるのだが、今年度は設備稼働率が高いままであるという声が多い。